

平成25年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	基幹的広域防災拠点施設整備に必要な経費		担当部局庁	港湾局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	H17/H24		担当課室	計画課		課長 菊地 身智雄	
会計区分	一般会計		政策・施策名	6 国際競争力、観光交流、広域・地域間連携等の確保・強化 19 海上物流基盤の強化等総合的な物流体系整備の推進、みなとの振興、安定的な国際海上輸送の確保を推進する			
根拠法令(具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	中部圏・近畿圏直下地震対策大綱(平成21年4月中央防災会議) 防災基本計画(平成20年2月中央防災会議) 社会資本整備重点計画(平成24年8月31日閣議決定)			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	複数の都府県に被害が及ぶような大規模災害が発生した場合に、緊急物資の中継拠点や広域支援のベースキャンプとして復旧活動の中心的役割を担う基幹的広域防災拠点が迅速かつ円滑に所期の機能を発揮し、適切な運営体制が確保されるように必要な施設を整備する。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	東京湾臨海部(川崎港東扇島地区)及び京阪神都市圏(堺泉北港堺2区)に整備する基幹的広域防災拠点が発災直後から機能を発揮することができるよう、応急復旧資機材の保管、緊急物資輸送の中継・分配業務等を行う基幹的広域防災拠点支援施設を国の直轄事業として整備する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算	320	530	-	0	-
		繰越し等	-	-	65		
		計	90	160	△ 65	65	
	執行額	410	690	0	65	-	
	執行率(%)	410	690	0			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値
	基幹的広域防災拠点数		箇所	1	1	2	2
			達成度				
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	事業実施港数		港	1	1	1	-
単位当たりコスト	-		算出根拠	当初予算/事業実施港数			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	計						

事業所管部局による点検							
	項目		評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	・大規模災害発生時に、緊急物資の中継拠点や広域支援のベースキャンプとして復旧活動の中心的役割を担う施設であり、広く国民のニーズがあるとともに、国費を投入すべき事業である。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○				
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○				
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	・適切な入札方式により受注者を決定しており、競争性を確保している。 ・当該施設整備において必要な設計・施工を実施しており、設計においては過剰仕様とならないよう、施工においては要求される仕様を満足するよう必要最低限のコストを計上している。			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—				
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○				
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○				
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	・基幹的広域防災拠点は、平成20年度には川崎港において、平成24年度には堺泉北港において供用を開始している。			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○				
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名				
点検結果	・地方整備局において予算の執行状況を把握し、本省においては地方整備局からの報告を以て予算の支出先、使途、事業の進捗状況の管理を行っている。						
外部有識者の所見							
行政事業レビュー推進チームの所見							
事業本体的改善	事業目的の達成状況から、改めて予算措置を講ずる必要性はないと認められる。						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
-	平成24年度で廃止						
備考							
関連する過去のレビューシートの事業番号							
	平成22年	386	平成23年	0351	平成24年	0361	

<平成25年度の予定>

国土交通省

・基幹的広域防災拠点支援施設の整備を行わせる。



A. 近畿地方整備局

・基幹的広域防災拠点支援施設の整備に係る発注業務を行う。



B. 民間企業等

・基幹的広域防災拠点支援施設の整備を行う。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
a					
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					